

学位研究 第10号 平成11年6月 (論文)

[学位授与機構研究紀要]

ニュージャージー州学外学位機関・トーマスエジソン州立大学の仕組みと意義

A Study on Thomas Edison State College, The External Degree College established
by the State of New Jersey

館 昭

Akira TACHI

Research in Academic Degrees, No.10 (June, 1999) [the article]

The Journal of National Institution for Academic Degrees

ニュージャージー州学外学位機関・ トーマスエジソン州立大学の仕組みと意義

舘 昭*

はじめに

トーマスエジソン州立大学 (Thomas Edison State College) はニュージャージー州の設置する学外学位機関である。学外学位課程は「通常の対面形態での授業履修を要件としない学位課程」、あるいは「当該機関での履修を要件とせず評価のみによって学位を授与する」課程と定義できる。(舘 1999, 31頁) 前者は「学位取得に最低登校要件 (Minimum Campus Time Required) がゼロ又はほとんど課されない課程」、後者は「最大移籍単位数 (Maximum Transfer of Credits) が要件の100パーセント又はそれに近い課程」とも表現でき、学外学位機関はこうした課程を設置する機関をいう。そして、トーマスエジソン州立大学は両者の定義に当てはまる学外学位課程をもつ機関である。

前者の意味での学外学位課程は遠隔教育を主体とする課程を意味し、日本では大学通信教育がほぼこれに該当するが、後者の意味での学外学位機関としては学位授与機構が存在するのみである。アメリカでも前者の意味での学外学位機関の数は多いが、後者の意味での機関となるとこのトーマスエジソン州立大学の他に、ニューヨーク州教育評議会の設立するリージェント大学とコネチカット州の設立するチャーターオーク州立大学があるのみである。(舘 1993, 橋本 1998) 以下では、この大学の仕組みと現状を検討することを通じて、学外学位制度の意義について考察する。

1. 設立目的と授与学位

トーマスエジソン州立大学は、1972年にニュージャージー高等教育委員会 (New Jersey Board of Higher Education) のチャーターを受けて設立された。ニュージャージー州はラトガース大学をはじめとして12の4年制州立大学を擁しているが、この州立大学群の中で、同大学は特に成人のための学外学位機関としての役割を負っている。その設立の趣旨は、「円熟した成人が高い質の大学教育を享受できる多様な代替手段を提供する」(TESC 1995, p.4) ことにあった。具体的な目的は、以下のように表現されている。

*学位授与機構審査研究部教授

- (1) 学生の意欲，公共の福祉及びアメリカ高等教育の最も高い質的水準にそった適切なレベルと構成のカリキュラムと学位取得機会の提供。
- (2) 大学及び組織的非大学教育を一貫した学位戦略のもとに組織して，成人ための大学レベルの学習機会のシステムを創造する。
- (3) 大学の教室学習の代替として機能し，成人の多様な需要と学習スタイルに適合する教育的に有効な学習機会のシステムを創造する。
- (4) 経験及び大学外の大学レベル学習の有効で信頼性の高い評価方式の開発し実施する。
- (5) 成人学習者のための革新，情報，政策形成及び唱導のセンターとして，高等教育及び公的利益に奉仕する。
- (6) アメリカの高等教育機関に固有の公的なサービスの責務を全うする。
- (7) 学生の成熟性，自立性，尊厳を認識し，成人学習者のための高等教育への正規のアクセスを確保し，アメリカ高等教育の価値，多様性，高い質的水準を重んじる形のものでその事業を遂行する。

この大学の名称は，有名な発明家であるトーマス・エジソン（Thomas Alva Edison）に因んで付けられている。エジソンはオハイオ州とミシガン州で少年時代を過ごしたが，彼が終の棲家としたのはここニュージャージー州であり，同州内のニューワーク，メンロパーク，ウェストオレンジに実験室を構えた。この発明家が公式の教育を受けたのはわずか数ヶ月とされるが，彼は自立学習と経験から深く広い科学技術の知識を身につけていた。このことが，この大学の理念と一致するとされる。そして，同大学はその20周年に，エジソンの残した360万ページのノートと1,093の特許等の業績の評価によって，彼に科学学士の学位を，名誉学位ではなく正規の学位として授与している。（TESC 1995, p.7, TESC 1993b, p8）

この大学で授与している学位は，1998年現在，準学士6種類，学士5種類，修士1種類であり，また開設予定の学位課程に修士1種類がある。

まず，準学士の種類は以下の通りである。

学芸準学士 Associate in Arts

応用科学準学士（放射線技術） Associate in Applied Science in Radiologic Technology

科学準学士（経営） Associate in Science in Management

科学準学士（自然科学及び数学） Associate in Science in Natural Sciences and Mathematics

科学準学士（公共及び社会サービス） Associate in Science in Public and Social Services

科学準学士（応用科学及び技術） Associate in Science in Applied Science and Technology

学士の種類は以下の通りである。

学芸学士 Bachelor of Arts

科学学士（経営管理） Bachelor of Science in Business Administration

科学学士（応用科学及び技術） Bachelor of Science in Applied Science and Technology

科学学士（人的サービス） Bachelor of Science in Human Services

科学学士（看護） Bachelor of Science in Nursing

なお、学士学位に関しては「ニュージャージー学士学位完了プログラム」(New Jersey Baccalaureate Degree Completion Program, NJBDCCP) という、短期大学からの編入プログラムが設定されている。このプログラムは州内の19のコミュニティ・カレッジ（公立短期大学）との連携のもとに運営されているもので、学生はコミュニティ・カレッジ卒業と同時にトーマスエジソン州立大学に編入できる。そして、コンピュータ支援生涯学習ネットワーク（CALL）を含む遠隔学習方式で勉強できるだけでなく、試験などは最寄のコミュニティ・カレッジで受けられるので、学生は引き続き在住の郡（county）に居ながら学士学位を取得することができる。（TESC 1995, p.72）このプログラムは1993年に開始されたもので、現在では「より直接的な」名称として、「学位への道プログラム」(Degree Pathways Program) に改称されている（TESC 1999）。

修士学位としては1996年から科学修士（経営）(Master of Science in Management) が置かれているが、さらに西暦2000年からは学芸修士（専門職研究）(Master of Arts in Professional Studies) の開設が計画されている。

また、学位外のサティフィケート課程としては、会計、管理部門経営、コンピュータ援助デザイン、コンピュータ科学、データ処理、電気、財務、人的資源管理、労務、マーケティング、オペレーション管理、公管理の12課程が提供されている。

上記のようにこの大学の授与学位は、特に変わった分野を扱うといったものではない。また、学士や準学士課程のカリキュラムが一般自由学芸科目、専攻専門科目、選択科目で構成されるなど、履修内容が特に非伝統的なものになっているわけではない。この大学の学位課程が革新的なのは学位取得のための学習内容ではなく、その取得のための方法にあるのである。

なお、トーマスエジソン大学は、地域ア kredィテーション協会である中部諸州大学学校協会高等教育委員会（Commission on Higher Education, Middle States Association of College and Schools）の認定を受けている。また、科学学士（看護）の課程は全国看護連盟（National League for Nursing）のア kredィテーションを受けている。

2. 組織と運営

トーマスエジソン州立大学の統治機関（governing body）は大学理事会（College Board of Trustees）であり、学位の課程と水準の承認、州財政当局に対する予算勧告を含むすべての一般的な政策事項について監督を行う。理事会のメンバーは上院（the Senate）の助言と承認のもとに、州知事によって任命された7名以上15名以下の市民で、任期は6年である。加えて、学生代表2名（1名は投票権をもち、もう1名は代理）が9月の理事会年次総会で選出される。

また、25名からなる学務評議会（Academic Council）が理事会の任命によって構成され、学

長及び理事会の助言機関として機能する。評議会は、ニュージャージー州の2年制及び4年制大学の公立及び私立の高等教育機関、大学外の組織、トーマスエジソン州立大学の職員、学生及び／又は同窓生の専門家から構成され、副学長兼学監（Vice President and Provost）が議長となる。その主な機能は、学位課程の内容と要件及び学務規則と水準の審査、適切な改革の提言である。（TESC 1995, p.5, TESC 1999）

副学長兼学監のもとには副学監兼学務長（Vice Provost and Academic Dean）、遠隔教育担当準副学長（Associate Vice President for Distance Education）、学籍部長（Registrar）、在籍及び企業サービス担当副学長補（Assistant Vice President for Enrollment and Corporate Service）が置かれている。この内、副学監兼学務長のもとには、MSM学位、看護学位、学部段階及びBSAST学位、BA学位、BSHS学位、BSBA学位ごとに担当の準学務長（Associate Dean）が置かれ、さらに学生サービスセンター長と入学部長が配置されている。また、遠隔教育担当準副学長のもとには、教授サービス部長、遠隔教育部長、自立学習及び試験開発部長が置かれ、学籍部長のもとには学籍事務に加え、試験の運営部門が置かれている。（TESC 1996a）

この様に、この大学の業務の骨格部分は上記の専任職員で構成されているが、実際の学務関係業務は、顧問教員（Faculty Consultant）と呼ばれる非常勤教員によって担われている。彼らは、基本的には、ニュージャージー州内の公立4年制大学、2年制大学及び私立大学の教員から選考され、ポートフォリオによる既学習評価、試験の開発と改定、ガイド・スタディ、カリキュラム改定、新学位課程の開発、学務助言委員会、卒業前コンファレンス、上級レベル実習、通用力の実演、大学外教授プログラム（PONSI）、看護実力試験及び学習グループその他、あらゆる評価に関与する。（TESC 1995, p.136）その実員は、1999年春現在322人と報告されている。（TESC 1999）

3. 在学要件と単位の取得方法

「1. 設立目的と授与学位」で指摘した様に、この大学の学位課程の革新性は学位取得のための学習内容ではなく、その取得のための方法にある。この大学は在学要件を課さない一方で、単位取得に多様な方法を用意している。

在学要件はレジデンス・リクアイアメント（residency requirement又はresidence requirement）の訳であるが、この概念は、学務規則上の意味での「在学要件」と、公立機関での授業料額の決定などに必要な州内等への「在住要件」の両方の意味で使われる。ここで問題とするのは前者すなわち在学要件の意味においてであるが、この場合でも、(1) 当該機関の寄宿舎や指定した地域に住まなければならない、(2) 当該大学の通常の授業あるいはキャンパスへの出席を課す（登校要件）、(3) キャンパスへの出席は課さないが、遠隔学習等、当該大学の提供する学習あるいは試験で単位を取得することを課す（移籍単位制限）、など種々の意味を持っている。現在、(1) の意味での在学要件を課している大学はごく少数であるが、一般の大学では(2) の要件を、州立大学の場合で30単位以上など、かなりの量を課している。そし

て、これを全く課さないか、課してもごく少量というのが学外学位機関あるいは学外学位課程という事になる。(Sullivan 1997, p.5)

アメリカ教育協会(ACE)の発行する『情報時代の学外学位』(Sullivan 1997)には120大学が学外学位課程を提供する大学として掲載されている(笛 1998, p45)が、それらのほとんどは上記(3)の要件は課している。しかし、この大学の準学士と学士の取得にはその一切の要件が課されていないのである。こうした意味での在学要件を課さない機関は、「はじめに」でも指摘したように、他にリージェント大学(Regents College)とチャーターオーク州立大学(Charter Oak State College)が存在するのみである。これらの大学はいずれも州立又は州の強い関与のもとに設置されており、地域ア krediteーションを受けている。

なお、トーマスエジソン州立大学の在学要件については、「合衆国市民又は合衆国大陸部に在住する外国人学生に対して、在学要件(residency requirement)を課さない。しかし、外国で単位を取得した場合は、学士学位については最低限30単位の、準学士については15単位の単位を合衆国のソースから取得しなければならない。」(TESC 1995a, p.17)との規定がある。つまり、この大学で学士の学位を取得するには120単位、準学士の学位を取得するには60単位の取得が要件とされるので、移籍単位については、外国の機関で取得した単位の場合、学士では90単位まで、準学士では45単位までしか認められないという事になる。

伝統的な教室授業の他の単位取得方法は、大きく分類すると「既学習評価」(prior learning)と「非伝統的の大学授業」(nontraditional courses)に分類でき、前者はポートフォリオ評価、大学レベル実力試験、大学外試験評価、大学外教育課程評価に、後者は自立学習とメディア媒介授業に分類できる。

学位の取得に要する単位の修得方法として、トーマスエジソン州立大学自体では次の6種類の方法を用意している。

- (1) ポートフォリオ評価 (Portfolio Assessment)
- (2) トーマスエジソン大学試験プログラム (Thomas Edison College Examination Program, TECEP)
- (3) ガイデッド・スタディ (Guided Study)
- (4) オンライン・コンピュータ教室 (On-Lone Computer Classroom)
- (5) 契約学習 (Contact learning)
- (6) 免許及び資格 (Licenses and Certificates) 評価

これを上記の分類に従って区分すると、(1)はポートフォリオ評価に、(2)は実力試験に、(3)自立学習に、(4)はメディア媒介授業に、(5)は自立学習に、(6)は大学外試験評価に分類できる。

また、当該大学の外での単位の取得方法としては、大学レベル実力試験としてCLEP, ACT/PEP, DANTES, オハイオ大学試験, ニューヨーク大学外国語試験, USAFI試験, APP, カレッジ・ビデオ・コース (College Video Courses), 防衛サービス大学試験, リージェント大学試験を、大学外教育課程評価としてアメリカ教育協会(ACE)認定課程の企業訓練プログラム,

公式軍事訓練プログラム、ビジネス訓練プログラム、産業訓練プログラム、営利学校プログラムを、アクレディテーションを受けた大学からの移籍単位として、教室授業、テレビ授業、自立学習や通信授業を挙げている。(TESC 1995, p.81)

この様に、同大学での学位取得には、伝統的な学習方法である教室授業での単位取得に加え、様々な方法が利用できることが特色となっているのである。これらの方法の内、トーマスエジソン州立大学自身が実施している(1)のポートフォリオ評価、(2)のトーマスエジソン大学試験、(6)免許評価については次節以降で考察する。(3)のガイディド・スタディ、(4)のオンライン・コンピュータ教室、(5)の契約学習は、「遠隔自立成人学習」と総称される。

この内、ガイディド・スタディと呼ばれているものは、印刷教材を基礎にした従来型の通信教育である。ただし、この通信教育では教員メンター (a faculty mentor) のガイダンスが重視されており、そこからこの名称が付けられている。この通信制授業では、基本的な教科書の他に学習ガイドと補助教材が用意されており、ビデオやオーディオ教材が添付されている場合もある。各授業は16週か24週で修了するように設計されており、学生には一連課題(アサインメント)と中間と最終の試験が課される。アサインメントにはメンターからのフィードバックがある他、学生は電話でメンターに相談できる。授業は Semester 制で年3学期実施される。

(TESC 1995, p.86, TESC 1996b, p.5) オンライン・コンピュータ教室では、コンピュータ・コミュニケーションを利用して学生同士及び学生と教員間の交流を可能としている。(TESC 1995, p.91, TESC 1996b, p.6)

契約学習は1995年秋からはじめられた、同大学にとっては比較的新しい授業形態である。この方式は、既存の遠隔教育では実施が難しい科目の学習に用いられる。この方式の授業科目では学習目標と成果、学習方法、学習活動、評価法の基準が定められており、学生は教員メンターと大学との契約交渉の中で適切な焦点付けを行うことができる。学士は学習を標準的な Semester 学期の期間である16週で完了するように指導される。この学習は、毎月の第1月曜日に開始できる。この方式の科目としては、1999年春現在「ビジネス政策」(3単位)、「アセンブリ言語」(3単位)、「流体機械学」(3単位)、「電子部品及び自動検査制御」(3単位)、「ビジネス財務」(3単位)、「コンピュータ支援製造過程」(3単位)、「国際マネージメント」(3単位)、「マネージメントでのコミュニケーション」(3単位)、「機械設計Ⅰ」(3単位)、「機械設計Ⅱ」(3単位)、「作業マネージメント入門」(3単位)、が設定されている。(TESC 1995, p.92, TESC 1999)

4. ポートフォリオ評価

学外学位機関としてのトーマスエジソン州立大学を特徴づけているものが、充実した既学習評価 (prior learning) の実施であり、この一つにポートフォリオ評価がある。

ポートフォリオ評価は、学生が教室外で学習したことで大学の単位が習得できるものであるが、そのためには学生は大学の実施するプログラムを通じて、自分の大学レベルの知識と技能

を証明する必要がある。このプログラムでは、学生が学んだ事柄が全米の大学の授業科目の内容にどう結びついているかを明らかにさせる。そして、学生は自分のすでに学習した事柄が、そうした授業科目で教えられている内容と同等であることを示すドキュメントや作品を証拠としてまとめ上げて、提示する。

この方式による既学習評価は、アメリカではかなり普及しているが、トーマスエジソン州立大学では、この実施のために独自のハンドブック、*Portfolio Assessment Handbook* (TESC 1994) を作成し、指導に使っている。このハンドブックによると、ポートフォリオは「単位取得のための、大学レベルの知識を証明するために承認された形式で集められたデータの複合体」(TESC 1994, p.7) と定義される。それは一般的にはノートの様に綴じられ、1冊が1授業科目に対応する。評価される知識や技能の源は多様であるが、ハンドブックには「フルタイム又はパートタイムでの仕事」、「自立的な読書と学習」、「訓練プログラム又は職場でのインサースビス授業」、「ボランティア活動」、「文化又は芸術活動」、「趣味又はリクリエーション」、「地域又は宗教活動」、「軍務」、「旅行での学習」、「組織活動」を例示している。

ポートフォリオ評価で単位を認定されるまでのステップは以下のとおりである。

- (1) あなたの知識と技能の目録を作成する。
- (2) あなたが獲得したい大学単位の分野を選択する。
- (3) あなたの学習したことに適合する授業科目説明をみつける。
- (4) あなたの知識の証拠を提示する。
- (5) あなたが知っていること、それを如何にして学んだのかを記述する。
- (6) それらすべてを統合する。
- (7) ポートフォリオを提出する。

この中で、(3)の自分の獲得している学習が具体的に大学の何の授業科目に該当するのかを発見するステップでは、大学の『単位説明書』(*Credit Description Book*) が用意されている。同書は1993-1995年版の場合でレターサイズで441ページの大冊 (TESC 1993) で、そこにはポートフォリオ評価での科目記述の他、同大学の試験、授業、自立学習、ガイド・スタディ、実習の科目、ACT/PEP試験、アドバンスト・ブレースメント試験、CLEP試験、DANTES試験、免許/資格、ニューヨーク大学試験、ACEのPONSI、リージェント大学試験、特別評価の科目の一覧が、その概要とともに掲載されている。その分野は表1の様に158分野にわたっている。この内、[]を付した分野では直接にはポートフォリオ評価用の科目記述は無いが、他のカテゴリーの概要も、アドバイザーの承認を得て、このために使えることになっている。

なお、この同大学の授業科目にはその科目のレベルと性格によって、100番台は「下位レベル又は入門レベルで、対象への入門、学習分野の基礎概念及び理念を扱う。一般的には、より上級の学習の基礎である。」、200番台は「広い範囲を取り上げた入門的なものではなく、特定の対象や論題に焦点付けられたもの。前提学習を必ずしも要しない。」、300番台及び400番台は「上位又は上級レベル。通常は特定分野の既学習の基礎の上に構築され、前提学習を要件とす

る。一般に、より自立的な思考と分析を要求する。」(TESC 1993, p.5) と位置付けられている。

表1 トーマスエジソン州立大学の『単位説明書』記載の科目分野

会計 [アフリカ系アメリカ人研究]	財務 [フィンランド語]	非破壊検査 [ノルウェー語]
農業 [アルバニア語]	消防科学	原子力
アメリカ手話	食物科学	看護
アムハリック(エチオピア語)	林学	栄養学
動物科学	自由選択	作業マネジメント
人類学	フランス語	眼科技術
アラビア語	[ゲール語]	法律実務
考古学	地理学	牧師訓練
建築学	地質学	灌流技術
[アルメニア語]	ドイツ語	ペルシャ語(イラン語)
美術	老年学	薬学
[アジア研究]	図学	哲学
[天文学]	ギリシャ語	写真(フィルム)
聴覚学	[ハイチ・クリオール語]	体育
自動車機械学	保健	物理学
航空術	ヘブライ語	計画及びマネジメント
銀行業	ヒンズー語	ポーランド語
ベンガル語	ヒンズー・ウルドゥー語	政治科学
生物学	歴史	ポルトガル語
ビジネス	家庭経済	心理学
ビジネス教育	園芸学	公経営
[カタロニア語]	ホテル・モーター・ マネジメント	ラジオ/テレビ
化学技術	人的サービス	放射線技術
化学	人文学	不動産
中国語	ハンガリー語	リクリエーション
カイロプラクティック研究	[アイスランド語]	リハビリテーション
土木工学技術	産業エンジニアリング技術	宗教学
コミュニケーション	保険	呼吸器療法
コンピュータ操作	イタリア語	小売マネジメント
コンピュータ科学	日本語	ルーマニア語
カウンセリング	ジャーナリズム	ロシア語
犯罪司法	[韓国語]	秘書科学
[チェコ語]	労働研究	[セルビア・クロアチア語]
ダンス	[ラテン語]	シンハラ語
[デンマーク語]	法律	スラブ語
データ処理	図書館科学	社会科学
聴覚障害者サービス	言語学	社会福祉
歯科衛生	[文学]	社会学
[オランダ語]	メンテナンス	スペイン語
[地球科学]	[マレー語]	社会教育
経済学	マネジメント	測量
教育	マネジメント情報システム	[スウェーデン語]
電子コミュニケーション	マーケティング	[タガログ語]
電子デジタル	数学	技術
電子技術	機械エンジニアリング技術	タイ語
電子/電気	医療技術	劇場芸術
危機管理	軍事科学	[トルコ語]
エンジニアリング	[葬儀科学]	[ウクライナ語]
英語	音楽	[ウルドゥー語]
環境科学	自然科学	[ベトナム語]
環境技術	海洋科学	[イディッシュ語]。

([] は直接にはポートフォリオ評価用の科目記述は無い分野。)

具体的なポートフォリオ科目の記述は、例えば教育分野では表2の様に113の授業科目が掲載されている。

表2 トーマスエジソン州立大学のポートフォリオ評価科目一覧（教育分野，PAEDE）

科目番号	科目名	単位数	科目番号	科目名	単位数
103	軽度障害者（入門）	4.00	343	中等教育レベル障害者教育問題	3.00
104	軽度障害者・入門	4.00	370	職業キャリア開発カリキュラム	3.00
105	特別需要をもつ子供	3.00	371	幼児教育カリキュラム	3.00
110	就学前創造芸術	3.00	372	第二言語としての英語教育法	3.00
111	幼児の健康と安全	3.00	375	職業教育の内容と方法	3.00
112	子供美術早期プログラム	3.33	376	小学校数学教育	3.00
120	子供のための資料	3.00	377	小学校科学及び社会科教育	3.00
121	読解教授の基礎	3.00	378	第二言語英語：理論と実践Ⅰ	3.00
160	キリスト教教育	3.00	379	第二言語英語：理論と実践Ⅱ	3.00
170	教育実践入門指導	3.00	380	教育の理論と実践	4.00
180	読解技術の方法内容Ⅰ	4.00	381	初等美術教育法	3.00
181	読解技術の方法内容Ⅱ	4.00	382	職業学生発達評価	3.00
182	読解教育入門	2.00	383	教育技術	3.00
183	重要教授戦略	3.00	384	教育法—読解教育	3.00
184	遊戯療法	3.00	385	学習障害者	3.00
200	NJの学校関係法と教育	3.00	386	教育におけるコンピュータ	3.00
201	情緒障害者	3.00	387	障害者のための資源とサービス	3.00
203	職業技術教育カリキュラム構成法	3.00	388	障害者カリキュラムの理論と実践	3.00
210	幼児教育入門	3.00	400	学校地域関係	3.00
211	低学年児のための数学	3.33	401	教育のための行動，社会科学基礎	3.00
212	個人化した学習機会	2.00	402	自立学習	6.00
220	幼稚園教育法	3.00	403	子供研究チーム活動	3.00
221	初等教育言語芸術	3.00	404	障害児心理学	3.00
222	小学校美術活動及び鑑賞	3.00	405	教室運営法	3.00
223	特別児教育	3.00	410	保育幼児の社会性発達	3.00
224	民話及び物語	3.00	411	幼児デイケア	3.00
225	子供とのグループ活動	3.00	420	小学校教授法	4.00
240	中等教育体験実習	3.00	421	上級研究	4.00
270	手話コミュニケーション教授戦略	3.00	430	中等学校スペイン語教育	3.00
271	障害者の創造活動	3.00	431	障害者の労働準備	3.00
272	小学校カリキュラム—科学	3.00	432	成人教育の組織と運営	3.00
280	成人識字—基礎読解	3.00	433	職業技能成人教育の諸原理	2.00
281	教授入門	2.00	440	中等学校科学教育法	3.00
282	特殊教育入門	3.00	441	職業ガイダンスにおける情報	4.00
283	学習障害者入門	3.00	470	カリキュラム開発の基礎	3.00
290	教授メディア	3.00	471	社会科教育法	2.00
300	障害者教員実践ガイダンス	3.00	472	特別児教育	3.00
301	障害者読解治療教育	3.00	473	カリキュラム開発基礎	3.00
310	セミナー：父母，地域関係	3.00	474	特殊児教育，心理学入門	3.00
311	言語芸術及び数学	4.00	476	特殊教育，方法とカリキュラム	3.00
312	デイケア・マネージメント	4.00	477	分野Ⅰの読解	2.00
313	社会科学及び科学・幼児教育	3.00	478	分野Ⅱの読解	2.00
314	幼児教育カリキュラム	3.00	480	教育分野での集団交渉	3.00
321	初等音楽教育法	3.00	481	学校財政	3.00
322	言語表現・初等芸術	3.00	482	教育行政入門	3.00
323	読解数学ウォールドーフ法	2.00	483	監督と学校リーダーシップ	3.00
324	ウォールドーフ学校科学カリ	2.00	484	学校ビジネス経営	3.00
325	統合芸術Ⅱ	2.00	485	学校施設計画	3.00
326	初等読解法	3.00	486	学校法	3.00
327	子供の文学	2.00	487	教育の実践と技能	4.00
328	公立学校関係	3.00	488	数学教育法	2.00
329	初等学校数学教育	2.00	489	教育行政におけるシステム分析	3.00
330	中等後学校教育	3.00	490	学校図書館サービス	3.00
331	教育の諸原理	3.00	581	学校ビジネス経営	3.00
340	中・高等学校音楽	3.00	582	教育行政入門	3.00
341	数学教育の内容と方法	3.00	583	学校施設計画	3.00
342	中等教育一般教授法	3.00			

(Credit Description Book 1993-1995 (TESC 1993, pp.354-55) より作成。)

個々の科目の説明は極めて簡潔なもので、例えばPAEDU183の「重要教授戦略」では「重要な教授戦略。個々の教授技能の開発，教室規則の開発，学習の計画，種々の質問の公式化，単元計画，生徒の動機付け。教育で利用される技術の導入。」，PAEDU473の「カリキュラム開発基礎」では、「近代カリキュラムに関する目的，目標，前提，価値，論点，理論に関するバックグラウンドの提供。題目には，学習とカリキュラム，知識及びカリキュラム設計の性格と構造，カリキュラム設計の評価基準，カリキュラム評価基準，カリキュラム計画のための担当者，素人アドバイザー，委員会及び顧問の組織」と記述されている。(TESC 1993, p101, p106)

なお，この大学で移籍単位に使えるのは，本学と同様に地域ア krediteーション協会の認定大学の学位課程での単位のみである。つまり，全国ア krediteーション協会に分類される「大学」の単位も，直接的な移籍はできないが，このポートフォリオ評価を通じて認定を受けられる可能性が開けている。(TESC 1995, p.17)

5. トーマスエジソン大学試験

トーマスエジソン大学試験プログラムは，同大学が実施する大学レベル単位認定試験，表3の様に会計，人類学，生物学，ビジネス，化学，コミュニケーション，コンピュータ，カウンセリング，データ処理，英語，財務，保健，人的サービス，ジャーナリズム，労働研究，図書館学，文学，マネジメント，マーケティング，数学，医療技術，マネジメント情報システム，作業マネジメント，哲学，写真，物理学，政治科学，心理学，公経営，放射線技術，秘書科学，社会科学，スペイン語，劇場芸術と，自由学芸と専門職業分野にわたる，広い分野の試験を実施している。

これらの試験の大部分は多肢選択式で，一部は短答式，あるいはエッセイ式の質問を含んでいる。試験は毎月2回，同大学を会場に実施されるが，他の大学や海外の軍事基地などでも受験できる。試験時間は短くて1時間半，長くて4時間である。(TESC 1995, p95)

表3 トーマスエジソン試験科目一覧表 (TE-)

科目番号	科目名	単位数	科目番号	科目名	単位数
	[会計]			[生物学]	
ACC101	会計諸原理 I	3.00	BIO330	解剖学及び生理学 I	3.00
ACC102	会計諸原理 II	3.00	BIO331	解剖学及び生理学 II	3.00
AAC201	中級会計 I	3.00		[ビジネス]	
AAC202	中級会計 II	3.00	BUS331	社会におけるビジネス	3.00
AAC301	管理会計 I	3.00	BUS421	ビジネス政策	3.00
AAC302	管理会計 II	3.00		[化学]	
AAC401	上級財務会計	3.00	CHE111	一般化学	3.00
AAC411	監査	3.00	CHE112	一般化学	3.00
AAC421	税務会計	3.00		[コミュニケーション]	
	[人類学]		COM210	パブリックリレーションズ	3.00
ANT101	世界の諸文化	3.00		[コンピュータ科学]	
	[美術]		COS210	ベイシック・プログラミング	3.00
ART101	美術史及び鑑賞 I	3.00		[カウンセリング]	
ART102	美術史及び鑑賞 II	3.00	COU321	カウンセリング行動変容技術	3.00

表3 トーマスエジソン試験科目一覧表(続き) (TE-)

科目番号	科目名	単位数	科目番号	科目名	単位数
COU322	カウンセリング訓練：短期	3.00	MDT364	免疫酵素組織検査診断	3.00
COU341	女性患者治療 [データ処理]	3.00	MIS301	[マネジメント情報システム] マネジメント情報システム	3.00
DAP101	データ処理入門 [英語]	3.00	MIS311	データベース管理 [作業マネジメント]	3.00
ENG101	表現作文Ⅰ	3.00	OPM301	作業マネジメント入門	3.00
ENG102	表現作文Ⅱ	3.00	OPM311	資材管理及び在庫コントロール	3.00
ENG107	表現作文Ⅱ	2.00	OPM312	クオリティ・コントロール	3.00
ENG201	技術作文 [財務]	3.00	OPM321	交通運送マネジメント	3.00
FIN301	財務諸原理	3.00	OPM331	作業方法と測定	3.00
FIN311	企業財務	3.00	OPM441	数量的意思決定 [哲学]	3.00
FIN321	有価証券分析及び書類管理	3.00	PHI401	主要哲学理念 [写真(フィルム)]	6.00
FIN322	上級有価証券分析及び書類管理	3.00	PHO111	フィルム芸術入門	3.00
FIN331	債務制度及びマーケット	3.00	PHO112	フィルム史入門 [物理学]	3.00
FIN332	国際財務及び貿易	3.00	PHY111	一般物理学Ⅰ	3.00
FIN341	公財務 [保健]	3.00	PHY112	一般物理学Ⅱ [政治科学]	3.00
EA301	地域保健 [人的サービス]	3.00	POS101	政治科学入門 [心理学]	3.00
HUS110	人的サービス入門 [ジャーナリズム]	3.00	PSY203	処置分析入門	3.00
JOU110	ニュース報告入門 [労働研究]	3.00	PSY350	人格心理学	3.00
LAS210	市民権と労働	3.00	PSY360	産業心理学	3.00
LAS220	現代労働問題	3.00	PSY370	社会心理学入門	3.00
LAS350	労働組合の組織と運営	3.00	PUA10	公経営Ⅰ	3.00
LAS401	労働法 [図書館学]	3.00	PUA10	公経営Ⅱ	3.00
LIS101	図書館入門 [文学]	1.00	PUA32	公共政策	3.00
LIT320	シェークスピア入門 [マネジメント]	3.00	PUA33	公人事マネジメント [放射線技術]	3.00
MAN301	マネジメント過程	3.00	RAT21	X線物理学	3.00
MAN311	組織行動	3.00	RAT23	放射線技術A	5.00
MAN312	上級組織行動	3.00	RAT23	放射線技術B [秘書科学]	6.00
MAN321	労働関係及び集団交渉	3.00	SES111	タイプ	6.00
MAN322	上級労働関係及び集団交渉	3.00	SES121	速記	6.00
MAN411	組織理論及び組織分析	3.00	SES131	ワープロ基礎	3.00
MAN412	上級組織理論及び組織分析 [マーケティング]	3.00	SOS301	アルコール濫用基礎的事実	3.00
MAR321	マーケティング・コミュニケーション	3.00	SOS302	薬物濫用：基礎的事実 [スペイン語]	4.00
MAR322	販売マネジメント	3.00	SPA100	MLAスペイン語Ⅰ	6.00
MAR323	広告	3.00	SPA210	MLAスペイン語Ⅱ	6.00
MAR331	販売経路	3.00	SPA320	MLAスペイン語Ⅲ	6.00
MAR411	マーケティング・リサーチ	3.00	SPA420	MLAスペイン語Ⅳ [劇場芸術]	6.00
MAR421	マーケティング管理：戦略Ⅰ	3.00	THA101	劇場芸術入門	3.00
MAR422	マーケティング管理：戦略Ⅱ [数学]	3.00			
MAT340	総計入門Ⅰ [医療技術]	3.00			
MDT162	組織検査技術入門	5.00			
MDT261	組織検査診断技術	3.00			
MDT262	顕微鏡解剖：組織鑑定	3.00			
MDT263	顕微鏡解剖：記述解剖	3.00			
MDT361	微細組織	3.00			

(Credit Description Book 1993-1995 (TESC 1993, pp.387-88) より作成。)

6. 免許及び資格評価

公式の免許や資格の一部は、同大学の単位授与の対象となる。表4はその一覧である。表4の注に付した様に、この評価の一部はPONSII評価と重なっている。PONSIIはアメリカ教育協会（ACE）とニューヨーク教育評議会（USNY）が実施している、大学外教育課程の認定に基づく単位推薦制度であり、これについては拙稿「アメリカにおける大学外学習の単位認定とPONSIIプログラム」（館 1996）を参照されたい。

表4 トーマスエジソン州立大学において単位に認定される免許及び資格試験一覧

保健関係専門職資格及び免許	
心臓血管疾患登録—観血的（CCI/NBCVT）	7
心臓血管疾患登録—非観血的（CCI/NBCVT）	12
心電図技術資格（CCI/CCT）	6
N.J. 救急医療技術—救急車（EMT-A）	4
N.J. 救急医療技術—医療補助（MICP）	16
組織検査技術（ASCP-HT）	4
核医療技術（ARR-RT[N] 又はNMTCB-CVMT又は NJ-LNMT）	30
看護（RN）（BSN以外のプログラム）	最高48
放射線療法技術（ARRT-RT[T] 又はNJ-LRT[T]）	32
放射線技術（ARRT-RT[R] 又は NJ-LRT[R]）	
病院ベース課程 1980以降	34
病院ベース課程 1976—1980	20又は34
病院ベース課程 1976前	20
呼吸療法技師（NBRC-CRTT）	23
呼吸療法士（NBRC-RRT）	44
航空免許及び資格	
FAA自家用パイロット航空機免許	6
FAA自家用パイロット回転翼機免許	6
FAA商用パイロット航空機免許	12
FAA商用パイロット回転翼機免許	12
FAA計器パイロット航空機免許	6
FAA計器パイロット回転翼機免許	6
FAA航空エンジニア	6
FAA航空配機士	7
FAA航空教員等級	4
FAA航空教員計器等級	4
FAA航空士	8
FAA複エンジン航空機	2
FAAエアライン輸送パイロット	5
FAA整備士資格／機体及び発動機等級	55
FAA整備士／機体	27
FAA整備士／発動機	28
FAA航空管制専門士	60
ビジネス資格	
コンピュータ専門職資格機構（注1）	
準コンピュータ専門職（ACP）	最大20

コンピュータプログラマー資格 (CCP)	最大23-24
データ処理士資格 (CDP)	最大23-24
システム専門職 (CSP)	最大23-24
コンピュータ学習資格 (注1)	
全国コンピュータセンター授与	9
給料支払簿専門職資格 (CPP) (注1)	
アメリカ給与支払簿協会授与	最大11
秘書専門職資格 (CPS) (注1)	
認定秘書機構授与	最大33
公認会計士資格 (CPA)	
各州会計委員会授与	最大33
生命保険業資格 (CLU)	
アメリカ大学資格委員会授与	最大30
財務コンサルタント資格 (ChFC)	
アメリカ大学資格委員会授与	最大30
損害保険業資格 (CPCU) (注1)	
アメリカ資産債務保険業機構授与	最大30
財務プランナー資格 (CFP) (注1)	
財務プランナー大学授与	最大15
雇業者給付専門士資格 (CEBS) (注1)	
国際雇業者給付プラン基金授与	最大34
購買マネージャ資格 (CPM) (注2)	
全国購買マネジメント協会授与	最大9
ニュージャージー公マネージャ資格課程 (CPM) (注1)	最大18
他の資格及び免許	
自動車サービス優良試験 (NIASE) (注1)	
自動車, 8試験	最大19
車体, 2試験	最大12
ハードデューティトラック, 6試験	最大27
ニュージャージー州土地測量士免許	7
イープリンウッドリーディングダイナミックコース	1
全国裁判所書記協会 (注1)	
登録専門職書記	21
能力資格	3
海軍基礎原子力学校 (1961年以降)	41
原子力登録委員会原子炉オペレータ又は上級職	
原子炉オペレータ免許	27
全国放射線防護技術士登録 (NRRPT) (注1)	30

注1 ACE認定

注2 USNY/PONSIプログラム認定

(Tomas Edison State College Catalog 1995-1997 (TESC 1995, pp.93-94))

それらの免許や資格によって得ることのできる単位は、会計、航空、生物学、土木エンジニアリング技術、化学、コミュニケーション、コンピュータ科学、データ処理、地球科学、電子コミュニケーション、電子デジタル、電子/電気、電子技術、財務、グラフィックス、保健、法律、マネジメント、数学、医療技術、機械エンジニアリング技術、マネジメント情報システム、葬儀科学、原子力、薬学、放射線技術、呼吸療法、社会科学、測量、技術の分野で、例えば会計では、「会計入門Ⅰ、Ⅱ」、「中級会計Ⅰ、Ⅱ」、「上級財務会計」といった科目で単位が

認定される。(TESC 1993, p338-340)

おわりに

この様に、トーマスエジソン州立大学はニュージャージー州の設置する学外学位機関として、成人学習者に適した多様な学習形態と評価法を開発し、実施してきている。この態様は、日本における単位累積加算制度の議論の参考になるものとする次第である。

なお、この大学の学生のプロフィールや動態等については、本号掲載の研究ノート「トーマスエジソン州立大学—成人学習者に25年間奉仕してきたバーチャル・ユニバーシティ」に記載がある。

<参考文献>

アイズ, ジェリー 1999 「トーマスエジソン州立大学—成人学習者に25年間奉仕してきたバーチャル・ユニバーシティ」『学位研究』第10号 (本号)。

橋本鉦市 1998 「アメリカにおける学外学位授与機関—チャーターオーク州立大学の制度と仕組み—」『学位研究』第9号。

Sullivan, Eugene, Stewart, David W. and Spille Henry 1997. *External Degrees in the Information Age*. American Council on Education/Oryx Press.

館昭 1993 「アメリカの学位授与機関 (リージェント大学) の仕組みと現況」『学位研究』第1号。

館昭 1996 「アメリカにおける大学外学習の単位認定とPONSIプログラム」『学位研究』第4号。

館昭 1998 「アメリカにおける学外学位課程の概念とその態様」『学位研究』第9号。

Thomas Edison State College (TESC) 1993a. *Credit Description Book 1993-1995*.

Thomas Edison State College (TESC) 1993b, *Faculty Consultant Handbook 1993-1995*.

Thomas Edison State College (TESC) 1994, *Portfolio Assessment Handbook*.

Thomas Edison State College (TESC) 1995, *Thomas Edison State College Catalog 1995-1997*.

Thomas Edison State College (TESC) 1996a, *Organizational Chart*, August 6, 1996.

Thomas Edison State College (TESC) 1996b, *Course Registration Bulletin: Distance and Independent Adult Learning 1996-1997 Academic Year*.

Thomas Edison State College (TESC) 1999, <http://www.tesc.edu>, March 15, 1999.

[ABSTRACT]

A Study on Thomas Edison State College, The External
Degree College established by the State of New Jersey

Akira TACHI*

Thomas Edison State College was funded in 1972 by the New Jersey Board of Higher Education and was charged with expanding the educational opportunities of adult learners. The College is an external degree college and is unique in that it offers no classroom instructions and has no residency requirement for the undergraduate degree programs.

The College currently offers six associate degrees, five bachelor degrees and one master degree. The courses may be completed in a variety of ways including Guided Study; the On-Line Computer Classroom and Contract Learning. The requirements for other courses can be met through portfolios, tests as TECEP, DANTES and CLEP, certain licenses and certificates, and/or credit for courses taken at work. Credit also may be earned by transferring in courses from other regionally accredited colleges and universities.

The article deals the ideas and the mission of this college, governance and organizational structure, characteristics of their programs, resources of credits. Their portfolio program, Thomas Edison College Examination Program (TECEP) and Licenses and Certificates Honored are described in detail. The meaning of "no residency requirement" is examined.

*Professor, National Institution for Academic Degrees

